

勝ち組投資家

養成講座



講師
福永博之
インバストラスト代表
IFITA国際検定テクニカルアナリスト

楽天証券チーフストラテジストを経て独立、個人投資家向け投資教育会社を設立した福永博之さんが、個人投資家のみならずの株売買を総点検！プロのアドバイスで弱点克服、勝率アップは間違いなし！

「夕焼けマーケット 投資って楽しいねっ!」とは
マーケット専門ラジオ局、ラジオNIKKEIの人気番組。月～金曜日の午後4時から生放送中。“投資を楽しむ”をモットーに、初心者にも親しみやすい番組、かつリスナーの投資成果向上を目指しています。福永さんは毎週木曜日に登場、内田まさみキャスターも加わり、投資家からの相談に応じたり、チャート分析や相場・銘柄解説をしています。放送内容は当日午後5時以降、番組ホームページ (http://market.radionikkei.jp/yuyake/) のオンデマンド&ポッドキャストでも聴けます。この欄の相談内容は、本誌発売直前の木曜日の放送でも紹介されます。

今月の投資家



サモハンさん
(33歳、仮名、しんぎゅう師)
●投資歴：2年弱
●始めたきっかけ：両親が儲けていた。一時中断したが、リマン・ショック後に再開。

談容

両親が株式投資をして儲けていたので、「それでは自分も」と思い、始めました。その後、1年くらい投資していたのですが、しんぎゅう師になるため専門学校に通い始めたこともあって、やめることにしました。しかし昨秋、米国の「リマン・ショック」を受けた相場の暴落をみて、「100年に1度のチャンス」だと思い、約7年ぶりに再開しました。

基本的には短期売買が中心です。中国のインフラ整備進展への期待から、コマツ(6301)を買ったほか、ドトール・日レスホールディングス(3087)、ファンケル(4921)といった、身近で好みの会社に投資して

います。三菱UFJフィナンシャル・グループ(8306)も身近な会社ですし、倒産することもないだろうと思って手掛けています。売買のタイミングは、5日移動平均線や25日線など、直近の値動きを参考にしています。チャートについては特段、決まったものを見るでもなく、なんとなく参考になっている程度です。

月刊マネー誌『ダイヤモンド・ザイ(ZAI)』や、本誌でも連載されている北浜流一郎さんのブログ『株で資金倍増、悠々人生を。明日に向かって撃て』(http://blog.livedoor.jp/orion3/)なども参考にしています。

最近では、短期売買よりも中期的な取引の方が利益を上げることができるのではないかと、思い始めています。勉強することは山ほどあると思います。福永さんには「これだけは最低限、覚えておくべき」といったことを教えていただきたいです。

サモハンさん取引履歴(一部)

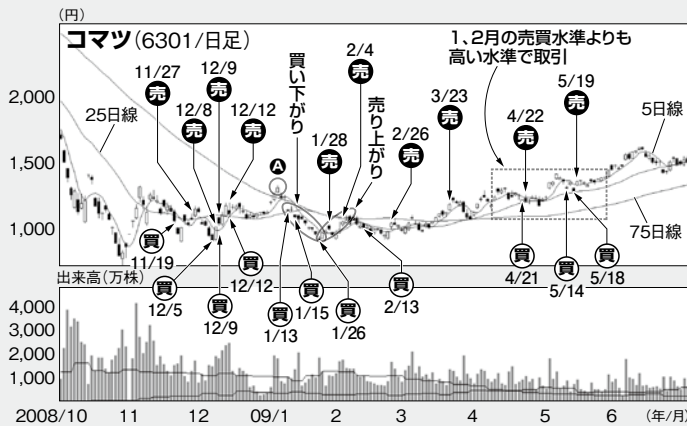
証券コード	銘柄名	取引種類	売買日	売買値(円)	株数	取引種類	売買日	売買値(円)	株数	損益(円)	
6301	コマツ	現物買い	2008/11/19	1,070	100	売り	2008/11/27	1,100	200	1,900	
		現物買い	11/19	1,111	100						
		現物買い	12/5	915	100	売り	12/8	995	100	8,000	
		現物買い	12/5	908	100						
		現物買い	12/9	1,079	100	売り	12/9	1,066	200	14,500	
		現物買い	12/12	1,107	200	売り	12/12	1,112	200	1,000	
		現物買い	09/1/13	1,128	100	売り	09/1/28	974	100	▲15,400	
		現物買い	1/15	1,080	100	売り	2/4	1,047	100	▲3,300	
		現物買い	1/26	903	100	売り	2/26	1,050	200	20,000	
		現物買い	2/13	997	200	売り	3/23	1,169	100	17,200	
		現物買い	4/21	1,208	100	売り	4/22	1,250	100	4,200	
		現物買い	5/14	1,303	100						
現物買い	5/14	1,303	100	売り	5/19	1,345	400	19,800			
現物買い	5/18	1,288	200								
8306	三菱UFJ フィナンシャル グループ	現物買い	3/5	430	100	売り	3/13	423	200	600	
		現物買い	3/6	410	100						
		現物買い	5/29	600	200						
		現物買い	6/15	640	100						
		現物買い	6/15	628	100						
		現物買い	6/16	608	200						
		現物買い	6/17	605	100						
		現物買い	6/18	598	100						
		現物買い	6/23	590	200						
現物買い	6/23	592	400								
3087	ドトール・ 日レスホーム ディングス	現物買い	1/8	1,710	100						
9861	吉野家ホーム ディングス	現物買い	5/21	104,100	1	売り	6/23	109,000	1	4,900	
4921	ファンケル	現物買い	5/21	1,130	100	売り	6/23	1,145	100	1,500	

福永 主に主力株中心の取引ですね。では、具体的にみていきましょう。

↑ コマツ(6301)

福永 全体的に上手な売買をしています。例えば、1月7日(A)に高値を付けた後に下落していく局面で買い下がっている、その後、反発に転じた局面でうまく売りが上がっていくことができています。また買った株数をまとめて売買するのではなく、株価のリズムに乗りながら、少しずつ買って、少しずつ売ることができています。こうしたやり方は、このまま続けていくことをお勧めします。

👍 コマはうまい!

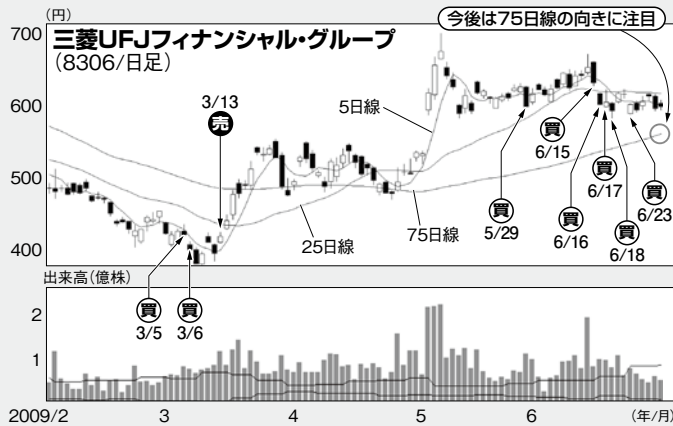


特に上手だと思うのは、4月21日以降、それまで1月から2月にかけて売っていた水準よりも、高い株価で買ったり、売ることができている点です。

一般的には、以前に売買した水準にこだわってしまうあまり、株価が買値に比べて下落したら塩漬けにしてしまうか、上昇しても売ってしまったら次にはもう買わない、という人が少なくありません。

ところが、サモハンさんは、以前の売買水準にとらわれず、現在の値動きのリズム、状況をよくみて取引することができています。

ただ、あえて課題を挙げるとすれば、買ってから売るまでの期間が短いこと



です。すると、その分、少ない利益しか上げることができなくなってしまいます。利益をどう伸ばすかが課題だと思えます。

👉 「」を直すともっと儲かる!

サモハン どうしたらよいでしょう。

福永 中長期的に手掛けた銘柄については、日足とは異なるチャートも併せてみていくとよいでしょう。日足チャートでは株価がかなり動いているようにみえても、例えば週足チャートになると、1週間分の値動きが1本のローソク足に集約されることになりま

す。日々の値動きに惑わされずに、トレンドをみることもできるようになります。例えば、日足と週足で同時に売買シグナルが出ることもありますから、取引のタイミングも変わってくると思います。

日足チャートをみながらの取引は上手にできていると思います。週足チャートも同じ感覚でみることで、よりうになれば、これまでよりも一層、利益の幅を広げることができるようになるでしょう。

それと定期的にやるべきことは、決算発表を受けて株価がどう動くかを把握しておくことです。業績発表を受けて株価のトレンドが急に変わってしまうことはよくあります。当期純利益と業績が、期初予想通り推移しているかどうかだけは最低限、チェックしておく必要があります。

保有中 三菱UFJフィナンシャルグループ(8306)
福永 3月5日以降の取引はコマツと同様、買い下がり、反転したところで売ることができています。

ただ、もっと利益を伸ばすためには、5日移動平均線を参考にして、これを割り込むまで保有することも考えられるでしょう。また、コマツのように、3月13日の時点から少しずつ売りが上がっていくことができていたら、さらに利益を出せたかもしれません。

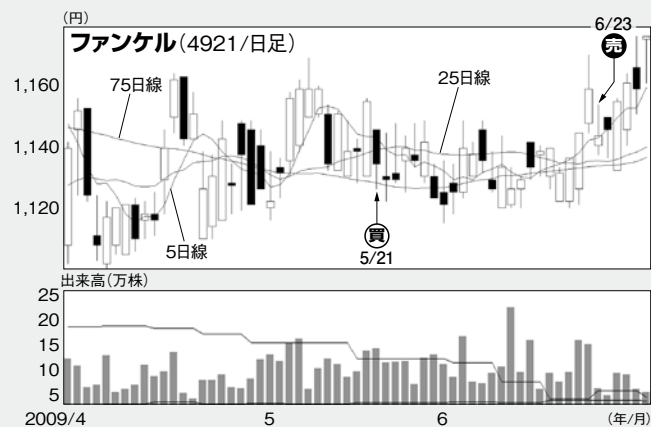
例えば、3月13日の水準あたりに、指定した水準よりも株価が高くなったらい、安く売ることができるとい、「逆指し注文」をセットしておく戦略も有効です。すると、損失を最小限に抑えるとともに、一定の条件で利益を確保することができるようになります。

その後、5月29日以降に比較的高い水準で買い続けているのは、今のところ間違っていないと思います。株価が75日線よりも高い水準にあるためです。少しずつ買いたてた持ち株を、今後、上昇局面になったら、まとめて売ることでも大きな利益が期待できます。週足チャートも併せてご覧になって、より大きな利益を確保できるように利益確定のタイミングを見極めるとよいでしょう。

ただ、逆に、75日線が下向きに転じるなどトレンドが反転したときには注意が必要です。下がっていくと思ったら、一気に損切り(ロスカット)する

大募集!

福永博之さんにご自分の投資法を診断してもらいたい読者を募集します。診断ご希望の方は、氏名、住所、電話番号、年齢、簡単な投資履歴と福永さんへの質問などを記入のうえ、編集部宛にFAX、郵便、Eメールのいずれかでお送りください。宛先は122ページをご覧ください。



その意味では、この銘柄は短期売買向きです。陽線、陰線ともローソク足の実体部分が長い。中長期で見ると、一定のレンジ内での値動きですが、1日当たりの値幅が大きいことを意味します。短期間での利ざや稼ぎを狙うデイトレード向きということです。

決断が必要になります。中長期の売買で今後、利益を上げようと思っただけで買ったなら、なおさら、より多くの利益を出すためのやり方を覚えておきましょう。

保中有「ドール・レスホールディングス(3087)」
福永 サモハンさんは、本当に株価が底打ちするタイミングをみつけるのが上手ですね。ただし、底値だと思っていた水準を下回り、そのまま下落してしまう場合もありますので、気を付けておきたいところですよ。

この銘柄がまさにそうです。日足チャートを見る限り、1月8日に買った判断は正しかったと思います。その時点では、75日線を下抜けるかどうか分

からない局面でしたし、その後も75日線の水準を完全に割り込むことなく、もみ合っていました。

しかしその後、09年2月期の第3四半期(08年9~11月)決算発表を受けて、1月16日に窓を空けて大きく下落してしまいました。これはどうしようもありませんが、どんな銘柄にもこうしたケースがあり得ることを念頭に置いておく必要があります。

↑吉野家ホールディングス(9861)
福永 これも底値で上手に買っています。5月21日はいわゆる「2番底」の水準ですね。

サモハン と、いいますと。
福永 これより以前に付けた4月28日の安値水準を下回ることなく反転した

「ダブルボトム」と呼ばれる値動きです。ダブルボトムを形成した場合、通常は「ネックライン」と呼ばれる2つの安値の間で付けた高値の水準(5月11日の10万6800円)を上げたタイルミングが「買いシグナル」になるとされています。

5月21日に買ったのは、その後上昇していくことになったので結果的によかったといえますが、欲をいえば、その後、陽線になった5月26日(B)に買ったかかったところですね。さらにいえば、5月21日の時点では25日線も下向きでしたので、これにタッチしたときもいったん売っておけばよかったかもしれません。

サモハン 一般的に、取引に当たって、あらかじめ何ルールを決めておくべきなのでしょう。

福永 売買ルールは紋切り型に決めておく必要はないと思います。デイトレードなど1日に何度も取引を繰り返す方法を取りたいのであれば別ですが、特にサモハンさんは、せっかく株価や移動平均線をみながら取引できているのですから、無理にルールを作っても取引すれば、かえって混乱してしまうかもしれません。これから中長期の取引をしたのでしたら、逆に利益を限定してしまふことにもなりかねません。

それが今が「100年に1度のチャンス」とお考えでしたら、そもそも、投資スタイルを短期売買にしてよいのか、という疑問が起きます。

資金的に余裕があるのでしたら、短期売買する銘柄と中長期で売買する銘柄に分けた方がよいでしょう。相場全体が動いていても、値動きが比較的少ない銘柄もありますし、逆に相場全体が動いていなくても値動きの活発な銘柄もあります。すべて短期売買で終わらせてしまうのは、もったいない気がします。